

2022年7月26日

粒子・流体プロセス部会 臨時幹事会 議事録

開催日時:2022年7月25日(月)17:00~17:45

形態:Zoom ミーティング

出席者:藤本敏行(粉体分科会代表)、松隈洋介(気液固分科会代表)、鈴川一己(ミキシング分科会代表)、立元雄治(流動層分科会代表)、三角隆太(熱物質分科会代表)、仁志和彦(副部会長)、桑木賢也(前部会長)、伊奈智秀(企画幹事)、島田直樹(企画幹事)、寺坂宏一(部会長・司会)、藤岡沙都子(事務局)、渡辺由紀子(事務局)

<報告事項>

1. 部会名簿の一本化と会員自身でアップデートの件

下記の問題点を解決するために、化学工学会本部と交渉を行い、改善案を提案した。この改善によって部会会員名簿の追加・削除・整理などは化学工学会本部が一括して行い、部会事務局は関与しないことになった。

[現状]

部会から毎月更新された名簿が Excel ファイルで事務局に届く。これを古いマクロで「Gmail の連絡先」に登録して、部会名簿としている。もはやマクロの解読・更新は不能。また名簿が、本部、部会、分科会と点在しているためどれが正しいかも不明。

[改善案]

- ① 化学工学会本部名簿を”部会”または”分科会”で分類した名簿を、”部会事務局”が直接閲覧&DLできるように、本部から内諾を得た(8月までに実現、コストは本部負担)。これによって、分科会は最新名簿情報を部会事務局通じて取得できる。
- ② 部会や分科会が発信するメール案内は本部名簿内のメルマガ機能によって安全に配信できる。最新名簿 DL できるので分科会独自配信も可能。
- ③ 名簿内の情報は化学工学会 HP の「マイページ」を使って各会員自身が Update する。

<承認事項>

2. 部会特別会員の取扱いの変更

部会特別会員は以下、[改善案]に従って、「規約上の部会特別会員」は運用上、「分科会特別会員」として扱うことで承認された。

[問題点]

部会特別会員は各部会で入退会、会費徴収を行っており、本部は全く関与していないため、手続きが不明確なうえ、実態も把握しづらく、少人数にもかかわらず事務局負担が大きい。

[改善案]

- ①部会特別会員には部会事務局から下記を質問して回答をいただく。
- (a)主たる所属分科会を指名してもらい、副たる分科会への所属も可とする。
 - (b)無回答の方は整理させていただく。
- ②部会事務局より各分科会に、主または副たる所属と回答された部会特別会員名簿をお知らせする。
- ③今後、各分科会の事務局が”直接”部会特別会員とコンタクトする。主たる所属と回答した部会特別会員からは所定額の「会費」を徴収し、分科会会計に加算する。収支報告は年度末に PCA ソフトで本部に直接提出する。
- ④分科会事務局は「副たる所属」と回答した部会特別会員からは会費徴収しない。
- 本部会では、「分科会に所属しない部会特別会員は無し」とし、規約上の「部会特別会員」は運用上、「分科会特別会員」として扱う。

<報告事項>

3. 新規の部会特別会員入会希望者への対応

基本的に新入会希望者には化学工学会(本部)への入会を勧める。化学工学会 HP での入会申し込み時に、部会だけでなく分科会の選択を忘れずをお願いする(HP の画面をわかりやすいように修正依頼中)。やむを得ず、分科会のみに入会を希望する者には、分科会事務局で「部会特別会員(=事実上は分科会特別会員)」として入会手続き&名簿管理を行う。部会事務局は今後関与しない。

<承認事項>

4. 本部からの予算の分科会への配分法の改定

下記のように、分科会への予算配分法を改定することが承認された。

[現状]

本部から7月末に「部会への配分」が「部会事務局通帳」に振り込まれる。これを部会名簿で分科会所属割合で配分している。しかし名簿が毎月更新され、その都度修正するため多忙を極めている。

[改善案]

予算配分に使用する名簿は当該年度”6月1日付”を使用する。たとえば6月2日に新規入会者があっても次年度の6月1日に反映させる。これによって事務局の経理負担は激減される。

<報告事項>

5. 部会ホームページ

部会ホームページの更新作業については、アウトソーシングの可能性を検討する。

<協議事項>

6. 化学工学会秋季大会(9月信州大)での幹事会の開催形式の相談

例年、化学工学会秋季大会中に開催している幹事会は、今年度 Web 参加のメンバーが大部分であることから、ZOOM 開催とすることが決定された。時期は秋季大会中を避けて、前後の日程で調整することとした。

<確認事項>

7. 2022 年度 | 部会 CT 賞 | 候補者推薦のお願い

#応募締切:9月30日(金)

#応募方法:推薦書、推薦理由書を応募フォームから送付してください。

詳細(推薦要件、推薦書/推薦理由書書式ファイル、応募フォーム、等々)は、

部会連絡用 web サイト:

<http://scej-main.sakura.ne.jp/division/>

<報告事項>

8. 部会長会議の報告 (資料1の議事録参照)

2022年7月11日開催の部会長会議に代理出席した藤岡先生から報告があった。

以上

2022年度 第1回部会CT・部会長合同会議 議事録

1. 日時

2022年7月11日(月) 10:00~12:00

2. 場所

オンライン会議 (Teams 利用)

3. 出席者 (敬称略) 17名 (事務局等除く)

部会CT : 庶務理事 : 部会長 : バイオ部会 超臨界流体部会 エネルギー部会 安全部会 エレクトロニクス部会 粒子・流体プロセス部会 システム・情報・シミュレーション部会 反応工学部会 環境部会 材料・界面部会 基礎物性部会 分離プロセス部会 熱工学部会 化学装置材料部会 事務局 : (議題単位での出席者除く) 議題(3)説明者: 論文誌編集委員会委員長	; 欠席	* ; 代理 河瀬元明 古屋 武 西山憲和 上平正道 渡邊 賢 中川紳好 淵野哲郎 羽深 等 寺坂宏一 [*藤岡沙都子] 加納 学 上宮成之 中井智司 山村方人 児玉大輔 野村幹弘 小林信介 久保内昌敏 重光英之、轡 義則 外輪健一郎
--	------	--

4. 議題

- (0) 部会CT 長挨拶、部会長自己紹介
- (1) 2021年度決算報告と2022年度予算確認
- (2) 会員係からの提案と協力依頼
- (3) 論文誌編集委員会からの報告と協力依頼
- (4) 改訂八版化学工学便覧編集委員候補者について
- (5) 本部大会運営委員会から本部大会について
- (6) 2022年度活動方針の確認
- (7) 関係規程・規則類の確認
- (8) 部会から推薦する名誉会員の選考について
- (9) 部会CT 賞の選考について
- (10) 自己評価書について
- (11) フリーディスカッション
- (12) 今後の予定

5. 今後の予定 依頼、〆切時期は変更される可能性があります。都度ご連絡します。

アイテム	依頼	〆切	備考
①部会CT 賞推薦	7/中	9/末 審査 10/末	11月会議で決定
②名誉会員推薦	9/上	10/末	11月会議で決定
③2023年度事業計画	12/上	1/中	2月度理事会報告事項
④秋季大会「特別シンポジウム」等テーマ募集	—	2/上	
⑤部会決算資料提出	—	3/上	(経理より別途依頼)
⑥2022年度活動報告	12/上	3/中	4月度理事会報告事項
⑦部会長推薦届	2/上	3/中	4月度理事会報告事項
⑧秋季大会「部会横断型/部会シンポジウム」テーマ募集	—	3/末	
⑨部会の役員 (副部会長・庶務・会計・HP担当者、幹事・監事、部会員名簿の送付先、分科会会長・連絡先)	2/上	4/中	

6. 議事詳細

(0)部会 CT 長挨拶、部会長自己紹介

(1)2020 年度決算報告と 2021 年度予算確認

- ・本部事務局経理担当者より、資料に基づき説明があった。
- ・質疑応答において以下の情報が共有された。
 - 昨年度決算には、本部への黒字額 10%戻入が反映されている。
 - 対前年度決算実績比較では、収益が改善しているとは見えない。

(2)会員係からの提案と協力依頼

- ・本部事務局会員係より、資料に基づき説明があった。
- ・質疑応答において以下の情報が共有された。
 - マイページのメニュー欄の「部会申込」は「部会登録」などに変えたほうがよい。
 - 分科会の登録は現状少ないため、登録の案内をお願いしたい（本部からもメルマガなどで案内）。
 - 分科会が登録されていないと、当該分科会メンバーあてのメールは届かない。
 - メンバーリストで出力する会員データは事前設定が必要、出力項目は事前に各部会に確認する。
 - 部会の賛助会員はメーリングリストに入れられない。
 - ②の任意の日はどこまでさかのぼれるか確認する。
 - このシステムを利用すれば、部会内で会員データを持つ必要はない。
 - 準備ができればご案内するので、利用希望の場合は担当者などをお知らせいただきたい。

(3) 論文誌編集委員会からの報告と協力依頼

- ・論文誌編集委員会から、資料に基づき説明があった。
- ・質疑応答において以下の情報が共有された。
 - 資料の 2. 投稿支援制度の創設で、「現在の投稿料…」は「現在の掲載料…」に訂正する。
 - これまでの投稿料との差額程度を想定しているが、部会の裁量に委ねる。
 - 具体的な支援金の受け渡しの流れや仕組みについては今後検討する。
 - 掲載に関するノルマとしては 120 本/年であり、また掲載料は年々上がる見込みである。
 - 掲載料の会員価格の適用は、会員は筆頭者だけでよいのかなどは未定である。
 - レビュー論文の投稿はあらかじめ本部編集担当あるいは編集委員長に連絡してほしい。
 - 今年の投稿分のうち来年の OA 掲載を希望する場合は、投稿時に知らせてほしい。

(4) 改訂八版化学工学便覧編集委員候補者について

- ・編集幹事から、資料に基づき説明があった。
- ・質疑応答において以下の情報が共有された。
 - すでにご提案いただいているが、各部会から編集委員の推薦をお願いしたい。
 - 9月に第1回の会議を予定している。
 - 問い合わせなどは、直接、河瀬幹事あるいは本部事務局松井氏をお願いしたい。

(5)本部大会運営委員会から本部大会について

- ・本部大会運営委員会より、第53回秋季大会の開催要領について資料に基づき説明があった。
- ・質疑応答において以下の情報が共有された。
 - 第2日のネット接続切れは、2,3の口頭オンライン会場のみルータ設置で対応する（参加者は特に対応不要）。
 - 教室内での飲み物は問題ないと思われる。
 - 口頭オンライン会場には、当該セッションの担当者は特にいなくても可。
 - 飲食は、屋外では問題ない（数か所にベンチ有）。

(5)2021 年度活動方針

- ・部会 CT 長より、活動方針について説明された。
- ・5月度理事会で報告済みである。

(6)規程・規則類の確認

- ・規程類の存在、閲覧方法について確認した。

(7)部会から推薦する名誉会員の選考について

- ・スケジュールについて確認した。
- ・名誉会員規程にそって進めることを確認した。

(8)部会 CT 賞について

- ・スケジュールについて確認した。
- ・部会 C T 賞規則にそって進めることを確認した。

(9)自己評価書について

- ・未提出および web 未掲載の部会(2 部会)について、早急に対応いただくことを確認した。

(10)フリーディスカッション

- ・事務業務効率化に関する要望等（エネルギー部会）
 - －事業計画書や活動報告書などの提出について、オンラインフォームでの入力を検討してほしい。
 - －新たな特定資産や見直しについて検討したいが、期限はいつか。→今年度(2/28)まで（「助成」と明示するのは学会の事業目的にも関係するため難しい）

(11)第 2 回会議の日程調整

- ・通例開催の 11 月の前に、日程調整を行う。

2022 年度第 2 回部会 CT・部会長合同会議 : 11 月@未定

以上